Infoscience

Logstorage Palo Alto Networks Next-Generation Firewall アライアンス版・連携パック

統合ログ管理システム

Logstorage

ログの運用管理、バックアップ、検索・集計、
セキュリティ監視ツールの決定版！

製品のお問い合わせ先

インフォサイエンス株式会社 プロダクト事業部

メール：info@logstorage.com　電話：03-5427-3503

URL：https://logstorage.com/

■ 開発元

Infoscience インフォサイエンス株式会社

〒108-0023 東京都港区芝浦 2-4-1 インフォサイエンスビル

TEL.03-5427-3503　FAX.03-5427-3889

https://www.infoscience.co.jp/　E-mail: info@logstorage.com

■ 販売代理店

※価格のお問い合わせは、販売店またはインフォサイエンスの営業まで。

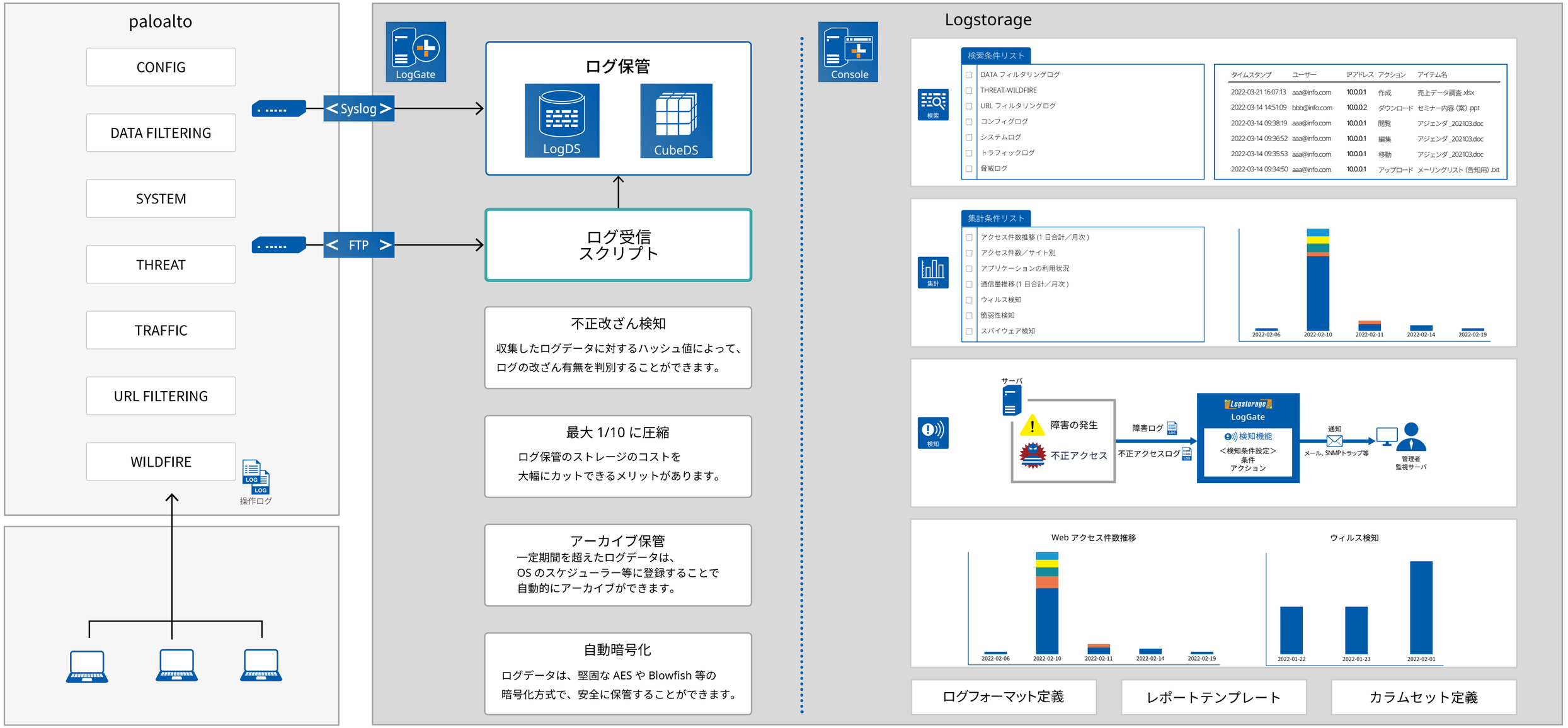
PP-202210

paloalto NETWORKS

パロアルトネットワークス社の Palo Alto Networks Next-Generation Firewall は、
アプリケーションを識別しアクセスを制御する次世代ファイアウォールです。
アプリケーションの詳細を識別して禁止したいアプリケーションを遮断し、許可対象のアプリケーションのみを
特定のユーザーに利用させることが可能です。Gartner ネットワーク ファイアウォール部門で 8 回連続でリーダー評価 (※1) されており、
安定した実績のある製品です。※1 https://start.paloaltonetworks.jp/2019-gartner-mq-for-firewalls.html

Logstorage

オンプレミスやクラウドを問わず、企業を構成する多様な情報システムは、絶えず「ログ」を出力しています。
「ログ」は、情報漏洩などのセキュリティインシデント発生時の被害の拡大防止や、経路特定などに使える重要な記録です。
Logstorage は大量のログデータを収集・保管し、分析を可能にするシステムです。



Palo Alto Networks Next-Generation Firewall　で出力される各種ログを Logstorage に連携できます。ログの送信方法は、syslog でのリアルタイム送信、FTP での定期送信の 2 通りから選択可能です。

Logstorage は様々なアプリケーションやサービス等から出力されるログのフォーマットの違いを吸収し、統合的・横断的に分析する事が可能です。例えば、Palo Alto Networks Next-Generation Firewall で記録したログと、認証サーバや DHCP サーバのログを統合し、IP アドレスからユーザを特定する事などが可能になります。

Palo Alto Networks Next-Generation Firewall のログを Logstorage に自動収集し、インフォサイエンスが開発したログ専用の独自 DB に格納することにより、ログを最大で 10 分の 1 に圧縮し、かつ高速なログ分析を実現しています。さらに、独自 DB の暗号化や、ハッシュ値を自動生成する機能により、ログの改ざん検出や原本性の証明を実現できます。

Palo Alto Networks Next-Generation Firewall のログに対するレポートテンプレートを 20 種類以上用意し、日次／週次／月次のタイミングで自動出力するスケジュール機能も備えているため、ログのモニタリングの自動化が可能になります。また、ユーザが独自のレポートを追加することも可能です。